



募 集

あなたの力を市政に活かしませんか

問 谷和原庁舎市民サポート課 ☎58・2111（内線3203）

市政に女性の参画を

市では、政策・方針決定の場への女性の参画を促進するため、さまざまな分野で活躍する女性の情報を登録いただき、活用する「女性人材登録制度」を行っています。

市政に興味・関心のある方、自分の経験や得意分野を活かしたい方、自薦・他薦問いませんので、この機会にぜひ、ご登録ください。

- ▼登録対象者＝次の事項のいずれにも該当する方が対象です。
- 満18歳以上の女性
- 市内に在住または勤務、もしくは市内の団体に所属する方
- 各種分野で豊富な知識、資格をお持ちの方や社会活動で活動実績を有する方



▼登録方法＝申請書に必要な事項を記入し、郵送または市民サポート課まで直接持参してください。なお、他薦の場合、登録者の了承が必要となります。また、申請書は、谷和原

庁舎市民サポート課に用意しているほか、市ホームページからダウンロードできます。



健康

【市民健康教室】脳梗塞を防ぐ生活習慣

問 健康増進課（保健福祉センター内）☎25・2100

脳梗塞を予防する生活習慣を学ぶ

脳梗塞は脳の血管が細くなったり、血管に血栓（血のかたまり）が詰まったりして、脳に酸素や栄養が送られなくなることで脳の細胞が障害を受ける病気です。寝たきりの原因や死亡の要因にもなる脳梗塞を防ぐためには、日頃の予防がとても大切です。

市では、脳梗塞を予防する生活習慣について、きぬ医師会病院の柴田智行先生を講師にお迎えし、市民健康教室を開催します。ご自身またはご家族の健康のためにぜひ、ご参加ください。

▼活用方法＝登録していただいた方の情報は「女性人材登録名簿」および「女性人材登録台帳」に記載され、諸事業の推進に女性の参画を必要とする際や、市審議会などの委員を選挙する際に活用します。

▼テーマ＝「知って納得 今日から実践 脳梗塞を防ぐ生活習慣」

▼講師＝きぬ医師会病院脳神経外科診療科長・救急部長 柴田智行先生

▼日時＝3月19日（月）午後1時30分～3時30分

▼会場＝保健福祉センター 研修室兼会議室

▼定員＝50人（定員になり次第締め切り）

▼申込期限＝3月12日（月）

| 戸別回収の対象地区 | |
|-----------|----------------------------------|
| みらい平地区 | 陽光台・紫峰ヶ丘・富士見ヶ丘 |
| 小絹地区 | 細代・寺畑・小絹・筒戸・西ノ台・西ノ台南・絹の台・アミティ桜公園 |
| 小張・豊地区 | 小張・青木・長渡呂・弥柳 |
| 谷井田地区 | 上平柳・中平柳・下平柳・谷井田・山谷 |
| 板橋地区 | 板橋・狸穴・伊奈東・南太田・平和台 |
| 三島地区 | 山王新田・神住新田 |



環境・暮らし

生ごみの堆肥化事業に参加しよう

問 谷和原庁舎生活環境課 ☎58・2111（内線3304）

市では、家庭から排出される可燃ごみの減量化と再資源化を図るため、生ごみ堆肥化事業に参加していただける世帯を募集しています。

この事業は、皆さんご家庭から排出される生ごみを、専用の回収容器を使い、週2回戸別回収し、処理施設で堆肥化しています。

この事業に参加を希望する世帯の方は、対象地区をご確認の

上、生活環境課に電話でお申し込みください。ご不明な点があれば、お問い合わせてください。

申し込み方法

左上の表にある対象地区は、戸別回収を開始していますので、随時申し込みを受け付けています。

実施方法

- 回収容器（初回のみ）、生ごみ専用袋が常総環境センターから無料で配布されます。
- 回収容器に専用袋をセットして生ごみを入れます。
- 回収は週2回です。回収日の午前8時30分までに、回収容器を自宅前に出してください。
- ※生ごみを通常の家庭ごみとして出す場合は、市指定の可燃ごみ袋で、指定日に集積所に出してください。

堆肥の提供

○堆肥化事業に参加している世帯が対象です。申し込みにより無料で提供されます（1世帯につき年1回5キ）。

○申込者が直接、堆肥化施設（守谷市野木崎）へ取りに行ってください。